



vol. 4

イベント部会について

地域プロジェクトマネージャー
國重 咲季 くにしげ さき

イベント部会では「自分たちの力でまちを楽しく」との思いで0からイベントを作り上げています。第1弾は「LOCAL BEAT NIKAHO」。自分たちのまちで地元の音楽と若者の鼓動を響かせる、若者による若者のための音楽フェスです。

企画はメンバーの一言から始まりました。「楽しんでいる大人の姿を見せたい」「音楽に触れる機会を中高生に届けたい」。その思いに共感した5人でスタートし少しづつメンバーが増え、高校生5人を含む10数人で、実行委員会を立ち上げ活動しています。出演者も出店者も地域にこだわり、補助金に頼らず自力で資金を集めるなど、さまざまな挑戦を続けています。企画書作り、出演オファー、見積もり依頼、協賛集めなど、初めてのことばかりですが、高校生と大人で試行錯誤しながら準備してきました。

このように地域のために何かやることは簡単ではありません。時間を割いて、仲間を集めて話し合い行動する必要があります。しかし、このプロセスにこそ「楽しい」はあると思うのです。

「ここには何もない」という言葉をたまに耳にします。きっと「受け身で楽しめるものがない」という意味だと思います。例えば商業施設など、お金を

払って楽しむ場は確かに多くありません。しかし能動的に地域と関わることで、楽しいことを生み出せる余地は大きいと思います。

このイベントは、若者の力でどこまでできるかという挑戦です。若者が集まる機会や音楽との出会いの場を作り、ビートを刻むように毎年続くイベントにすることを目指していく、「ここには何もない」と感じる若者、大人、今は市外にいる仲間たちにとっても希望になると信じています。

この思いに共感いただけの方、また音楽が好きな人も若い人もこのまちが好きな人も、そうでない人も、ぜひ若者のエネルギーを感じに来てください。



LOCAL BEAT NIKAHO 2025

▷日時 9月6日(土)・12:00~17:00
▷会場 サイエンスパーク
(フェライト子ども科学館裏)

にかほ市周辺を拠点に活動するバンド、DJ、ラッパーなど、10組のアーティストによる音楽をお届けする、音楽野外フェスです。

円卓会議委員募集中！

右のQRコードから公式LINEに登録し、ご連絡ください。

鳥海山・飛島ジオパークリーコラム
～日本海と大地がつくる水と命の循環～ vol. 127

『料理にも関係？水の硬度』

鳥 海山・飛島ジオパークエリアに見られる豊富な湧水は多くの生き物の命を支える貴重な恵みです。湧水の水質を表す代表例の一つが、硬度です。

水の硬度は、1リットルの水の中に含まれるカルシウムとマグネシウム（以降、これらをまとめて“ミネラル”とします）の量とされています。WHO（世界保健機関）の基準では、水の硬度が60mg/L未満の水を「軟水」、60から120mg/L未満の水を「中程度の軟水」、120から180mg/L未満の水を「硬水」、180mg/L以上の水を「非常に硬水」としています。この水の硬度の違いはなぜ生じるのでしょうか。

鳥海山麓に湧き出す水のほとんどは軟水です。軟水は出汁をとったり、緑茶を入れたりするのに適しているとされています。料理の際に、水の硬度も気にしてみてはいかがでしょうか。



△鳥海山の山麓に湧き出す湧水（遊佐町の“丸勝の水”）。湧水中のミネラルは鳥海山の溶岩からもたらされたものです。

一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会事務局次長兼任研究員
大野 希一さん

おひの まれかず

大野 希一さん

量とされています。WHO（世界保健機関）の基準では、水の硬度が60mg/L未満の水を「軟水」、60から120mg/L未満の水を「中程度の軟水」、120から180mg/L未満の水を「硬水」、180mg/L以上の水を「非常に硬水」としています。この水の硬度の違いはなぜ生じるのでしょうか。

地下水中のミネラルは岩石からもたらされます。長い時間、地下水と岩石が接していれば、より多

小松 眉さん 世界ジュニア選手権 アジアジュニア選手権 U19日本代表決定 !!

※ ローイング競技代表選考レース1位通過、世界の舞台へ

本市在住で、本荘高等学校端艇部（ボート部）の小松眉さんが、このたび世界ジュニア選手権・アジアジュニア選手権のU19（19歳以下）日本代表に決定しました。小松さんは、これまで全国規模の大会で何度も上位入賞していて、4月に東京で行われたローイング競技代表選考レースで1位通過し日本代表が決定。世界ジュニア選手権は8月6日からリトアニア共和国で行われ個人種目に出場、またアジアジュニア選手権は8月28日から中国で行われ团体種目に出場します。

※ローイングとは、オールを使ってボートを漕いで速さを競う水上競技です。漕ぎ手は進行方向に対して背中を向けて座り、ゴールラインを後ろ向きに通過します。



応援よろしくお願ひします！

100歳長寿

長寿祝状・祝金贈呈

6月29日、今野エチヨさん（平沢）が100歳の誕生日を迎られ、市から祝状と祝金が贈呈されました。



表彰

全国市区選挙管理委員会連合会表彰

佐藤 正さん（室沢）

令和7年度秋田県スポーツ推進委員功労者表彰

鮫島 聰さん（舟岡）
竹内 淳さん（鳥の海1区）

各種大会結果

本荘由利中学校総合体育大会

▷サッカー／③仁賀保中、③象潟・本荘南中合同

男子ソフトテニス／▷団体／①仁賀保中▷個人／③佐藤陽輝・正木薰ペア

（仁賀保中）▷女子ソフトテニス／▷団体／③象潟中▷個人／③涌坪仁菜・佐藤暖ペア（仁賀保中）

▷男子バスケットボール／③仁賀保中▷男子卓球／▷団体／③象潟中▷男子剣道／▷団体／



仁賀保中男子ソフトテニス部

全国小学生陸上競技交流大会秋田県予選会

▷女子6年800m／①佐藤彩心（金浦小）2分30秒32▷女子コンバインドA／①鈴木心結（金浦小）1952点（秋田県新記録）

②阿部陽菜乃（平沢小）③池田千瀬（金浦小）／60

本荘由利地区ミニバスケットボール夏季大会

①象潟ミニバス（夏季大会4連覇達成）



象潟ミニバス

寄附・寄贈

地域の伝統文化助成金目録を贈呈

7月9日、公益財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団から金浦神樂保存会に、秋田県地域の伝統文化助成金目録の贈呈式が行われました。

地域の伝統文化の保存継承や後継者育成を支援する取り組みで、今回の助成金は長年の使用で劣化している太鼓の修繕費用として活用されます。

その他

社会を明るくする運動

内閣総理大臣メッセージ伝達式

7月4日、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動である「社会を明るくする運動」に伴う内閣総理大臣からのメッセージが市川市長に伝達されました。



メッセージを持つ市川市長